

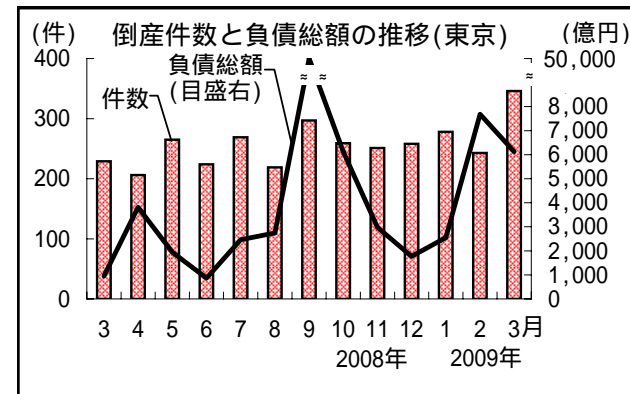
# 東京の企業倒産状況

2009年3月

今月のトピックス: 倒産件数は前年同月比7か月連続で増加し、6年ぶりに300件を上回る。

東京都			
件数	346	負債額10億円以上の倒産件数	38
前年同月比	51.1%	前年同月比	58.3%
対全国比	22.5%	資本金1億円超の倒産件数	19
負債総額	612,458 百万円	大企業の倒産件数	1
前年同月比	541.1%	倒産企業総従業員数	3,828人
対全国比	56.8%	前年同月比	39.7%
		対全国比	24.1%

全国	
件数	1,537
前年同月比	14.1%
負債総額	1,078,241 百万円
前年同月比	127.9%



業種別件数	業種別		原因別	原因別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
建設業	35	29.6%	販売不振	245	
前年同月比			既往のしわ寄せ(赤字累積)	47	
製造業	48	26.3%	売掛金等回収難	1	
前年同月比			<b>(不況型計)</b>	<b>293</b>	
情報通信業	43	79.2%	構成比	<b>84.7%</b>	
前年同月比			放漫経営	17	
運輸業,郵便業	6	50.0%	構成比	4.9%	
前年同月比			過小資本	7	
卸売業	78	69.6%	他社倒産の余波	25	
前年同月比			構成比	7.2%	
小売業	26	44.4%	信用性低下	2	
前年同月比			在庫状態悪化	0	
不動産業	25	257.1%	設備投資過大	1	
前年同月比			その他	1	
宿泊業,飲食サービス業	13	44.4%	法的	3	
前年同月比			会社更生法	3	
教育,学習支援業・医療,福祉	5	44.4%	民事再生法	23	
前年同月比			商法整理	0	
サービス業	61	38.6%	破産	241	
前年同月比			特別清算	12	
その他	6	100.0%	計	279	
前年同月比			銀行取引停止処分	67	
			その他(内整理)	0	

注) 負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

- 倒産件数は、346件(前年同月比51.1%増)となり、前年同月比で7か月連続の増加となった。
- 負債総額は、6,124億5,800万円(前年同月比541.1%増)となり、前年同月比で2か月連続の増加となった。負債額10億円以上の倒産は38件(前年同月比58.3%増)となり、前年同月比で8か月連続の増加となった。
- 業種別件数では、卸売業(78件)、次いでサービス業(61件)、製造業(48件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は293件となり、倒産件数における構成比は84.7%となった。
- 形態別では、破産(241件)、次いで銀行取引停止処分(67件)、民事再生法(23件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、千代田区(39件)、港区(38件)、中央区(31件)の順となった。負債額では、千代田区(3,443億円)、品川区(997億円)、大田区(473億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は3,828人となり、前年同月の2,741人と比べ39.7%増加した。

2009年1月分から、日本標準産業分類第12回改定に対応した業種により集計を行っており、業種別の前年同月比及び2008年の業種別倒産件数は、改定後の業種分類に対応させた参考値である。

